

# YAっうしん 2020年 夏号

通巻第22号

## ～YAって何?～

YA(ワイエー)とはYoung Adult(ヤングアダルト)の略称です。主に、中学生・高校生を中心とした10代の「子どもでも大人でもない世代」を指した(若い大人)という意味の言葉です。この時期は、体だけでなく心も育つ大切な時期です。読書が一番必要な時期ともいえます。だけど、児童書だと幼すぎるし、一般書だと難しくて読む気にならない…。そんな世代に向けて、和光市図書館には「YA図書」を集めた(YAコーナー)があります！小説や職業、進学、料理、スポーツ、電撃文庫などの人気ライトノベルも！！ぜひ、自分だけの一冊を探しに、図書館に来てみてください。

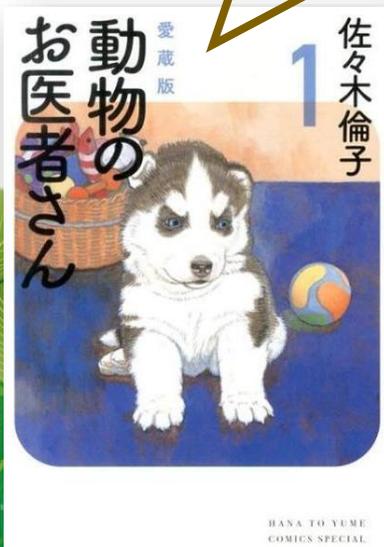
『YA通信』は、中高生向けの情報を発信していく図書館情報紙です。3月(春)・6月(夏)・9月(秋)・12月(冬)の年4回発行します。今回は課題図書や和光市図書館オススメの1冊を紹介しています。ぜひ読んでくださいね♪



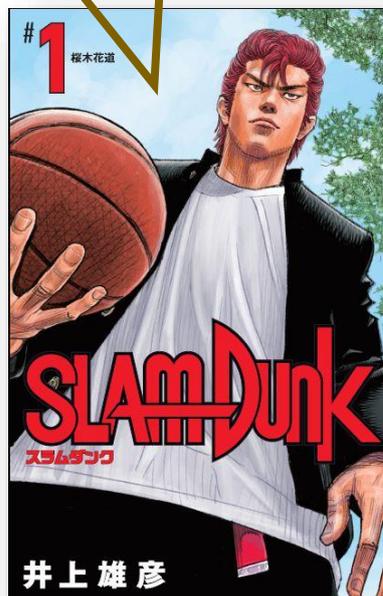
©和光市

## マンガコーナーに新しく仲間入りした本です！

佐々木 倫子 著  
動物のお医者さん  
愛蔵版  
白泉社 (全6巻)



井上 雄彦 著  
SLAM DUNK  
新装再編版  
集英社 (全20巻)



三原 和人 著  
はじめアルゴリズム  
講談社 (全10巻)



オ

ス

ス

メ

の

一

冊



## 本館所蔵のオススメ本①

『一生ついてまわる 家事のキホンが身につく  
本 13歳からの自活術』

大人の常識研究会 // 編著 大和出版

資料コード：11229186 分類：Y590

「家事って今は親がやってくれるけど、大人になったら身の回りのことは自分でやらないといけないのかな・・・。」とと思っているあなた。

この本はYA世代向けに、料理、掃除、洗濯等の家事の基本がわかりやすく書いてあります。

この本を読んで、できる家事から始めてみませんか。



## 本館所蔵のオススメ本②

『会社のしごと』売るしごと

松井 大助 // 著 ペリかん社

資料コード：12123245 分類：Y366.1

「売るしごと」、「つくるしごと」、「考えるしごと」等、世の中には色々な仕事があります。

「会社のしごと」シリーズ1~6巻では、YA世代の皆さんの将来のヒントになるよう、色々な仕事がタイプ別にわかりやすくまとめてあります。

すでに興味がある仕事はもちろん、読んでみて興味が出てくる仕事もあるかもしれません。

ぜひ、手に取って読んでみてくださいね。





オ

ス

ス

メ

の

一

冊



## 分館所蔵のオススメ本①

『言えないコトバ』

益田 ミリ // 著 集英社

資料コード：51011809 分類：914.6

何げなくいつも使っているコトバ。

そんな時に使うの？そんな表現で良いの？と思ったことはありませんか。

「よろしかったでしょうか？」何か違うけど、まあ良いか。「おひやください。」友達につられて私も言ってみたら・・・。

作者自身のほっこりする4コマイラストで紹介された1冊。

あなたも物凄く「分かる！」を体験してみたいかがでしょう。



## 分館所蔵のオススメ本②

『空想科学「理科」読本』

柳田 理科雄 // 著 大和書房

資料コード：51001557 分類：Y404

アニメや漫画、特撮映画の世界で繰り広げられる驚きの現象を、科学の知識を駆使して柳田理科雄先生が解説する「空想科学読本」のシリーズです。この本では中1理科の全範囲を、ヒーローやヒロインたちが案内役になって理科の世界に導いてくれます。

これから勉強する人も、理科に苦手意識がある人も、楽しみながら空想世界を学ぶことができます。読むと誰かに教えたくなるのは、なぜでしょうね・・・。



# 青少年読書感想文全国コンクール課題図書紹介

## 中学生

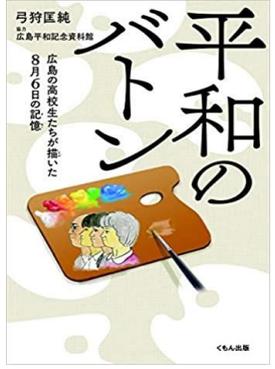
**天使のにもつ**  
 いとう みく//著  
 童心社



**11番目の取引**  
 アリッサ・ホリングスワース//作  
 鈴木出版



**平和のバトン： 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶**  
 ゆかり まさすみ 弓狩 匡純//著 くもん出版



保育園を職場体験先に選んだ、中学2年の風汰。「なんだって、こんなとこ選んじゃったんだろっ」と思いながら体験を始めてみると・・・風汰の5日間の物語。

アフガニスタン難民のサミと祖父の生きる術であり、心の拠り所だった伝統楽器ルバブが奪われた！買い戻すには1か月以内に700ドルが必要だ。サミは友だちの助けを借りて物々交換を始める。希望と友情の物語。

被爆体験証言者の記憶を、油絵に描いて記録する、広島の高校生のプロジェクト。高校生たちが証言者と関わることで、戦争や原爆を見つめなおしていくさまを綿密に取材して描いたノンフィクション。

## 高校生

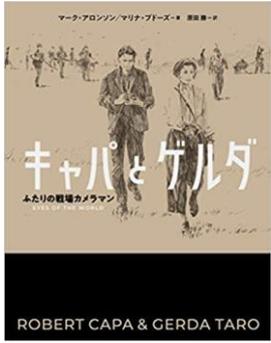
**廉太郎ノオト**  
 やつ やぐるま 谷津 矢車//著 中央公論新社



**フラミンゴボーイ**  
 マイケル・モーパージュ//作  
 小学館



**キャパとゲルダ：ふたりの戦場カメラマン**  
 マーク・アロンソン//著  
 マリナ・ブドーズ//著 あすなろ書房



頭のなかに、いつも鳴り響いている音がある。廉太郎は東京音楽学校で才能を開花させ、新しい時代の音楽を夢みるが・・・若くして亡くなった天才音楽家・瀧廉太郎の青春物語。

第2次世界大戦の末期、ナチスが侵攻してきたフランスで何が起きたのか。フラミンゴの生息地カマルグを舞台にした、フラミンゴと話ができる不思議な力を持つ少年とロマの少女の切ないけれど優しい物語。

激動の1930年代、スペイン内戦を世界に伝えた2人の写真家、ロバート・キャパとゲルダ・タロー。カメラを武器に革命に身を投じた、若き戦場カメラマン2人のドキュメンタリー。